

横浜市統計書

市史資料室は、大正九年（第一七回）～平成二〇年（第八六回）までの「横浜市統計書」を所蔵しています。統計書は、横浜市の人団、経済、社会、文化など各分野にわたる基本的な統計資料を総合的に収録し、市勢の現況と推移を明らかにしたもののです。

時代や年によって統計として掲載される項目は異なり、ここから当時の横浜について盛んだった産業や貿易、文化や暮らし等の実態を知ることができます。具体的に統計の一部を御紹介すると、昭和四年（第二三回）には人口五三五、三三人、戸数一二〇、四二七戸（昭和二年度データ）となつており、また生糸出荷、輸出、売上げに関する統計、郵便局の数や取扱郵便物の件数もあげられています。昭和一五年（第三三回）には、人口七七七、五〇〇人、世帯数一六三、三八〇（昭和一三年度データ）。この年代になると水道の使用量や水質検査の統計も掲載されています。

以降、戦争と復興の時代を経て、再び統計書が発行されるのは昭和二八年（第三四回）。この次の統計書は昭和三一年（第三五回）の発行となり、以後毎年刊行されます。資料の焼失、紛失等のため、また編纂のための様式を統一するのに年月を要したようです。

このように、統計書からはその時代と横浜市の特色や状況を読み取ることができます。データの移り変わりから、昭和の時代を経て形成された現在の横浜、その変化の過程を見ることで、現在と違つた「昭和の横浜」の姿をご覧いただけます。

（木許文子）

《市史資料室たより》

去る8月15日(金)～9月19日(金)まで、市史資料室では展示会「横浜の戦争と戦後」を実施しました。展示は、中央図書館地下1階のホール前ホワイエ、及び資料室内の展示コーナーで行い、特に写真パネルや図表を展示了。ホワイエには、連日多くの方々が見学にいらっしゃいました。

市史資料室では、展示に使用した写真パネル等はその縮小コピーを御覧いただけます。カウンターまでお申しつけ下さい。

今後も「昭和の横浜」に関する展示会を随时開催していく予定です。興味・関心をお持ちの方はぜひ一度、市史資料室までお越しください。その他、文献・資料に関するお問い合わせにも応じています。お気軽に声をおかけください。

【所蔵資料の紹介】

市史資料室では、所蔵資料を隨時展示ケースで御紹介しています。日記や書簡、地図、ポスターや現物資料など、幅広い資料を展示することで、資料室の活動について御理解いただければと思います。お近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。



市史資料室の展示



地下1階ホール、ホワイエでの展示

【資料提供のお願い】

昔の街並みや行事の写真、古い絵葉書やパンフレット、ポスターなど、横浜を記録した歴史的な資料をお持ちの方は、ぜひ御連絡ください。次世代の市民に引き継ぎます。

【寄贈資料】

- ①朝比奈 敬子 様 朝比奈貞一資料(追加)
- ②相澤 詔二 様 復興記念横浜大博覧会場の写真 1点
- ③木村 菊代 様 赤尾彦作あて書簡巻軸 5軸
- ④福島 良子 様 戦争関連現物資料 他 数点
- ⑤福井 昭二 様 「市民精神作興の歌」譜面、録音テープ、野毛山公園の写真 等 数点
- ⑥秋葉 英 様 戦後の中区を撮影した写真フィルム 10本

【開港150周年記念出版・写真集『昭和の横浜』(仮称)】

横浜市史資料室では、来年の開港150周年を期して、昭和期の横浜の変貌を写真集として編集、出版する予定です。みなさまから時代を記録した写真を御提供いただけると嬉しいです。

◇ 休室日のご案内 ◇

11月25日(火)、12月15日(月)
12月29日(月)～1月 3日(土)
1月13日(火)、2月16日(月)、3月16日(月)